



全国高校野球選手権岐阜大会 池高2回戦



平成29年7月9日（日）大垣市北公園野球場

平成29年度全国高校野球選手権岐阜大会の池田高校の2回戦が中津商業高校との間で、大垣市北公園野球場で行われました。

蒸し暑い曇り空の中1試合目が延長戦にもつれ込み熱戦だったため、30分遅れの12時過ぎから始まりました。今年の池田高校は1・2年生が主体のチームで、春季岐阜大会県大会出場の強敵中津商業に挑みました。4投手を継投して何とか失点を防ごうとしましたが、中津商業は効果的な攻撃を繰り返し、着実に得点を重ねて5回終了時点で0対7の劣勢に立たされました。そして、残念ながら0対9で7回コールド負けを喫してしまいました。結果的に得点は入りませんでした。途中何度も得点できそうな好機があり、そこで後1本が出れば、一方的な試合にならなかったかも知れませんでした。しかしながら、点差が開いても1点を取るためにひたむきにプレーする選手の姿には感動させられました。今年は1・2年生主体のチームでしたので、今年の悔しさを胸に、来年に向けて一生懸命練習して来年こそはベスト8以上に進むことを期待させられました。



試合前の気合が入ったノック練習



勝利を信じて試合開始





逆転を信じて最後まで精いっぱい
応援する、生徒会・吹奏楽部・一般
生徒・保護者・職員・OB総勢100
名以上の応援団席



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
中津商	2	2	0	3	0	1	1				9	12	1
池田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2

1	2	3	4	5	6	7	8	9
池田	6	4	3	8	7	9	5	2
中津商	1	1	1	1	1	1	1	1

PL	1B	2B	3B	SS	L	R
高金	高松	高松	高松	高松	高松	高松

健闘むなしく0対9で終了しました(試合時間2時間5分)



応援席に対して礼。拍手で選手の
健闘を称えました

【福島監督のコメント】

今年は、2年生、1年生のみでのチームで迎えることとなった。投手は、柳下、山添、石崎、山川と4人体制で臨んだが、1回、2回と2点ずつ失点し、苦しいスタートとなった。投手を変えながら、中津商業打線を封じようとしたが、小刻みに得点を重ねられ、9対0の7回コールドゲームで敗れた。

3年生の3人のマネージャーにとっては最後の大会となるため、部員たちは、何とか3勝しようと最後まで戦ったが、力及ばなかった。

マネージャーのためにも秋には、この悔しさを晴らすことを誓った。